

全国大会で阿蘇市の子どもたち大活躍!

全日本テコンドー選手権で優勝! 西村純君

JOCジュニアオリンピック2007全日本ジュニアテコンドー選手権(7/29、長野県)で、西村純君(宮地小6年)が優勝しました。軽量級に出場し4試合を勝ち抜き日本一になった西村君は、6歳からテコンドーを始め週4回の練習をこなし数々の大会で入賞しています。今大会でも全試合RSC(レフリーストップコンテスト)勝ちの圧勝でした。



全国中学相撲大会で準優勝 高崎卓也君

第18回全国都道府県中学生相撲大会(8/5、東京都)で、高崎卓也君(阿蘇北中3年)が団体戦で準優勝を決めました。高崎君は熊本県選抜チーム(3人)に選ばれ、先鋒として大活躍。熊本県を12年ぶりの決勝進出へと導きました。この他、中体連全国大会にも出場した実力の持ち主です。



ゲートボールで全国4位 市原隆朗君

第24回全日本世代交流ゲートボール大会・内閣総理大臣杯(8/4、埼玉県)で、市原隆朗君(一の宮中3年)ら熊本県チームが4位に入賞しました。大会は4世代4人で構成する各県代表チームで競われ、市原君は県15歳未満代表選手として出場。市原君は小さい時から自宅近くのゲートボール場で練習、小学4年生から一般にまじり試合に出場しています。



全国大会に出場します! 女子相撲

第12回全日本女子相撲選手権大会(10/21、大阪府)に、写真左から岩本幸奈さん(阿蘇北中3年)、西岡美里さん(阿蘇北中2年)、今村彩華さん(乙姫小6年)、笹原弥沙紀さん(山田小4年)が出場します。4人は男子と同じ練習をこなしており今大会も優勝が期待される実力者ぞろいです。

全国大会に出場します! 柔道 井上愛耶香さん

第10回全日本女子ジュニア柔道選手権大会(9/8、埼玉県)個人戦52kg級に井上愛耶香さん(阿蘇高校3年)が出場します。井上さんは坂梨小1年の時から柔道を始め以後柔道一直線、現在高校でもキャプテンとして活躍中です。今秋の国体出場も決定しています。



全国大会に出場します! 硬式テニス 荒牧央君

第3回グラスホパー全国ジュニアテニス(佐賀県)に、荒牧央君(乙姫小6年)が県代表として出場します。荒牧君は小学3年生の頃から本格的に硬式テニスを始めクラブチームで週3回練習をしています。この大会ほか様々な大会で活躍中の荒牧君です。



▲小笠原徹朗氏、井野貴志子氏、梶原宏之氏、阿部寛樹氏、佐藤市長が「国際環境観光都市を目指して」をテーマに熱論。コーディネーターは高峰熊日編集局長。

地域とともにこんにちは熊日ですin阿蘇



「地域とともにこんにちは熊日です」と題した熊本日日新聞社主催の地域交流事業が8月11日、阿蘇体育館をメイン会場に開催され、環境活動で有名な作家C.W.ニコル氏の特別講演ほか、「長崎さるく博」を提唱した長崎市長田上氏の基調講演、地元で環境観光都市振興に関わる5氏によるパネルディスカッションがありました。話題性のある講演とあって会場には約1,300人もの入場がありました。パネルディスカッションでは、佐藤市長が阿蘇の優れた環境を後世に継承するため「ASO環境共生基金」を設立したことを発表。そのほか自然環境保全から生まれる観光や産業間連携の必要性など、阿蘇市の将来について貴重な意見が盛んに出されました。また、農村公園あびかでは子どもたちを対象にロッソ熊本ユースのコーチらがサッカー教室を、農村環境改善センターでは親子料理教室、内牧温泉の無料開放など数々の関連イベントが行われました。



◀阿蘇市への来訪と絆を記念してC.W.ニコル氏がこの村に「もみの木」を植樹されました。講演前日に阿蘇入りし、草千里や火口を見学。阿蘇の印象を「世界に誇れるすばらしい自然環境だった、特に牛馬の放牧が良かった、人の心を温かくする。ただ森林の手入れが必要、混合林が良い」と語られ翌日の講演でも自然形態をわかりやすく説明されました。最後に「私は阿蘇が大好きです」と阿蘇市民にとって最高にうれしい言葉をいただきました。

